

はじめに： 早朝を「きっかけ」にしよう！

1. “ 朝トク ” の意義？

「早朝を使い切る！」

「朝からちょっと違う自分になろう！」

これが本ゼミの主旨です。どんなに忙しく、思うように時間のとれない方も、早朝の時間だけは自分自身の自由に使うことができます。この朝の時間を最大限に有効活用し、ビジネスパーソンの必須知識である経営戦略や財務会計等の基礎を学びながら、その日の内から仕事に活かせるアイデアやヒントとなる刺激を大いに吸収して頂きたいと思います。80 分間という限られた時間ではありますが、朝の時間帯は一日の中で脳が最も活性化している時間帯でもあります。「朝 “ トク ” をきっかけに、これまでの自分を変えるんだ」という意気込みを持ち、朝から学ぶ習慣を楽しんでいきましょう。

1-1 “朝トク”ゼミの学習内容

ここでは、これから学習する4つのテーマ「経営戦略」、「マーケティング」、「財務諸表・キャッシュフロー」、「経営分析」について簡単に概要を紹介します。

1．経営戦略とは何か？

経営戦略とは、ひとことで言えば、企業の目的・目標（企業のめざす姿）を達成するための手段です。企業の目的は様々ですが、広くとらえれば「広く利害関係者に対して報いる（社会に貢献する）ために付加価値を生み出し続けること」、つまり「継続的に付加価値を生み出す事業を営み続けること」になります。現状を踏まえたうえで、企業としての目的や目標を達成するための手段が経営戦略なのです。

2．マーケティングとは何か？

端的に言えば、マーケティングとは「売れる仕組みをつくること」になります。もう少し具体的にいうと、顧客のニーズを汲み上げ、開発や生産、販売など企業のあらゆる活動をコーディネートしながら、顧客にとって価値のある製品やサービスを提供していくという一連のプロセスを計画・推進し、コントロールすることです。

3．財務諸表・キャッシュフローとは何か？

〔１〕財務諸表

財務諸表とは、企業の状況をお金の面で示す書類のことです。簡単にいうと、その企業が今までどのようにカネを集めて、それをどのように使って、どれだけ頑張って増やしたかという情報を提供する書類のことです。したがって、決算書は、株主、債権者（たとえば銀行）、取引先、顧客などにとっては、その会社との取引にあたっての重要な参考情報を提供してくれることになるます。

〔２〕キャッシュフロー

キャッシュフローを直訳すると「現金の流れ」です。キャッシュフロー計算書は、文字通り企業の現金の流れを表す決算書であり、貸借対照表や損益計算書では見えてこない企業の現金の動き、企業の実態を反映しています。見かけ上の利益があったとしても、支払が不能となれば企業は倒産してしまいます。

4．経営分析とは何か？

財務諸表の数値をもとに、企業の経営状態を分析することを経営分析といいます。経営分析の内容は様々ですが、ここでは代表的な収益性分析、安全性分析、効率性分析を学習します。また、経営分析にあたっては、企業の単年度の決算書から判断するほかに、期間比較、特定の企業との比較、業界平均値との比較といった方法を用いるのが一般的です。